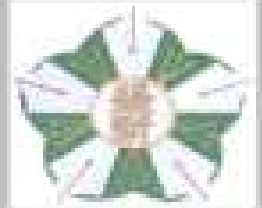


旭川市立緑新小学校【あかるく かしこく たくましく】

学校により

新 綠

〒078-8314 旭川市神楽岡4条5丁目 電話 65-0735



「よりよい学校づくりのアンケート」のまとめについて

保護者を対象に、学校経営やお子様の様子についてアンケートを実施しました。なお、昨年度から回答用紙による回答とグーグル・フォームによる回答を選択できるようにしています。回答用紙とグーグル・フォームを合わせた回答率は、75.0%でした。

項目ごとに見ていくと、「学校の教育活動について」，“そう思う”に“ややそう思う”を加えた割合は、「分かりやすい授業」98.1%、「体力向上・健康増進」96.3%、「豊かな心を育む教育」97.0%、「子どもの悩みを保護者と協力して解決」95.5%、「感染症対策など、適切な危機管理」98.9%、「校舎内外の環境や施設・設備の整備」97.0%、といずれも高い評価をいただきました。

また、「学校の教育活動について」のご意見としては、「参観日などで授業の様子を見ると、先生方がいろいろと工夫されていると感じます。」「授業参観など学校での子どもたちの様子を親が直接見る機会が減っていますが、学級通信や連絡帳などで子どもの様子が伝わってくるので感謝しています。」「感染症対策は大変だと思いますが、しっかり取り組んでいただいていると思います。」など、コロナ禍の中、学校が感染症対策に留意して教育活動を進めていることを評価する意見が多数ありました。今年もコロナ禍のため、度重なる行事の延期や、教育活動の見直しなど、難しい対応が求められましたが、保護者をはじめ地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら教育活動を進めてこられたことに深く感謝申し上げます。

一方、「体力作りの取組を強化してほしい」「言葉遣いが悪く、友だちにひどいことを言っていないか心配。」「家庭学習の習慣化や意欲の高め方について良い方法を教えてほしい。」「年度始めは1年生の下校に合わせて見守りなどの取組を強化してほしい。」「子どもが授業を受けている姿を見る機会を多くしてほしい。」「換気の仕方を工夫して、少しでも子どもたちが寒く感じないようにしてほしい。」「子ども同士でトラブルが起きた時、学校での様子が分からないので、子どもたちが納得しているのかなど、もう少し情報共有してほしいと思うことがあった。」などのご意見もありました。これらについては、今後の教育活動や新年度の教育計画に生かして参ります。



保護者に配付させていただいた
「よりよい学校づくりアンケート」
のまとめ

PTA



こだま

PTA文化・広報部では、昨年度に引き続き、学校だより「緑新」のスペースを頂き、広報「こだま」として、PTA活動の様子を皆様にお伝えしていくこととしました。ご覧頂き、PTA活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

市民委員会とプラタナス商店会から少年団への寄付について

学校だより第9号(12月発行)でご紹介した「特色あるPTA活動」の後半部分でも触れたように、緑新小学校は、地域と連携して教育活動を進める体制が整っています。

11月には、神楽岡東地区市民委員会とプラタナス商店会から「少年団に寄付をしたい」とのお申し出がありました。そして、11月24日に緑新小学校の校長室において、神楽岡東地区市民委員会会長 石井秀幸様、神楽岡東地区市民委員会副会長 西川晃司様、プラタナス商店会会長 久保郁夫様、佐藤校長、岸教頭が立ち合いのもと、サッカー少年団「グリーン・ベア・ボーイズ」、バレーボール少年団「緑新ジュニア」、野球少年団「緑が丘グリーンボーイズ」の代表の方に寄付の贈呈が行われました。



なお、贈呈の趣旨は次の通りです。「新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度と令和3年度のプラタナス・フェスティバルが中止となった。これまで、サッカー、バレー、野球少年団の保護者の皆様には、フェスティバルの運営に協賛していただくとともに、模擬店を出店していただき、その収益金はそれぞれの少年団の活動費に充てていただいていた。この度、少年団活動を後押しするため、神楽岡東市民委員会とプラタナス商店会で相談して、寄付をさせていただくこととした。」

この度の、神楽岡東市民委員会とプラタナス商店会からの少年団への寄付については、緑新小学校PTAとしましても、心より深く感謝申し上げます。今後とも子どもたちのために、学校・保護者・地域が連携を深めていきたいと思います。

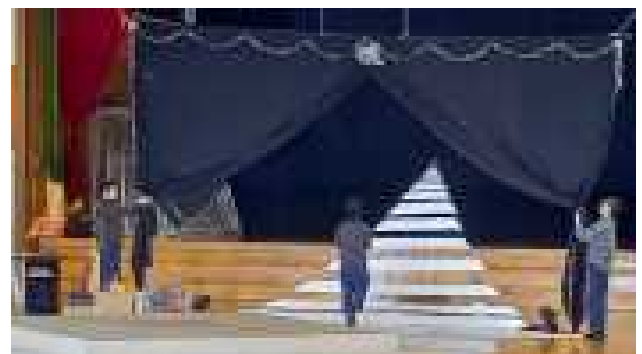
(文責：文化・広報部 浅利、有澤)

PTA芸術鑑賞会

12月22日に5・6年生が、「劇団 風の子 北海道」による「ボクラのばにしんぐぼいんと」を鑑賞しました。この作品は、アイドルになりたい主人公が、劇団に入ってさまざまな経験をしながら、社会や生きることについて考えていくというストーリーです。

なお“ばにしんぐぼいんと”とは、英語で vanishing point 平行線が交わって見えるところ、消失点などという意味です。

家族が食べるための魚をとっていた漁師が、次々と大きな船を買って、借金を返すために魚を取り尽くしてしまい、湖の魚がいなくなってしまったというエピソードや、新聞紙を使ってゾウやウシの親子を表現することや、昔ながらの遊びの実演、バイオリンや打楽器を使った効果音、体育館の鉄骨を上手く利用した舞台装置、ソーシャル・ディスタンスに配慮した観覧席の作り方など、プロの劇団による演劇をじっくりと鑑賞することができました。



主人公が“ばにしんぐぼいんと”に向かっていく場面

2・3月の主な行事予定

2月の生活目標：健康な生活しよう

- 2月 1日(火) 街頭指導、朝会
 4日(金) スキー学習(6年)
 7日(月) スキー学習(3年)
 8日(火) 新入学児童説明会(保護者のみ)
 9日(水) スキー学習(5年)
 10日(木) 中学校新入生説明会(保護者のみ)
 11日(金) 建国記念の日
 14日(月) スキー学習(4年)
 15日(火) 諸費納入日
 18日(金) スキー学習(2年)
 23日(金) 天皇誕生日
- 3月 7日(月) 4・6年参観日
 8日(火) 1・2年参観日
 9日(水) 3・5年参観日
 11日(金) 同窓会入会式
 18日(金) 第39回卒業証書授与式



2月1・2日に参観日を予定していましたが、1月27日～2月20日迄、まん延防止等重点措置期間になったことから、参観日を3月に延期させていただきます。

※ コロナ対応のため、卒業式当日は1～5年生は「登校しない日」とし、保護者は各家庭2名以内、ご来賓はPTA会長のみの参列とさせていただきます。

25日(金) 修了式・離任式

個に応じた指導の充実のための「チームティーチング」

緑新小では、個に応じた指導の充実を図るために、学級担任とフリーの教員がチームになって、全学年の特に算数の授業で日常的にチームティーチングをしています。

右の図は、緑新小のチームティーチングのイメージをまとめたもので、学級内TT指導、分割指導、取り出し個別指導、取り出し一斉指導など多様な授業形態を工夫しながら、子どもたちの学びをサポートしています。



◆ P.4に「緑新小学校 校区安全マップ 令和4年 冬季版(1/31)」を掲載しました。冬季間は、歩道に雪山ができたり、屋根の落雪があったりして、危険な箇所がたくさんあります。地域の皆様におかれましても、通学路で危険な箇所などがありましたら、緑新小(65-0735)にご連絡くださいますようお願いいたします。

緑新小学校

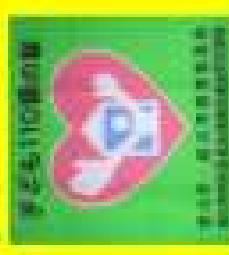
校区安全マップ

令和4年 全学版(1/31)

安全マップの見方

10 子ども110番のマーク

子ども110番のマークは、児童が
通学路の間、不審者に遭遇する
など、身の危険を感じたときに、
助けを求めるためのマークです。



ご家族での通学路にご送迎に
際し、保護者や地域の皆様から
も危険を知らせ、子どもを保護
を願っていただきたいと思います。

不審者等

対策部

交通安全等
対策部

- 1 人通りが少ない
- 2 道幅が狭く、道端、暗い
- 3 視界になる場所がある

☆ 通学ルートから危険な場所のある場所

交通事故等

対策部

交通安全等
対策部

- A 交通量が多い
- B 車の出入りが多い
- C 視界が悪い
- D 道路が狭い
- E 対向車と進行する車線がある
- F 歩道、自転車道が狭く、直進である
- G 歩道、自転車道
- H 道が狭く、急カーブ、急勾配、急がしい

黄色いマークは危険な場所を示す

